参議院

議事日程　第二号

平成二十四年十一月二日（金曜日）
午前十時　本会議

第一　緊急質問の件

議案受領（予備審査）

十一月二日内閣から次の議案が送付された。

国家公務員の退職給付の給付水準の見直し等のための国家公務員退職手当法等の一部を改正する法律案（閣法第二号）

地方公務員等共済組合法及び被用者年金制度の一元化等を図るための厚生年金保険法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律案（閣法第三号）

私立学校教職員共済法等の一部を改正する法律案（閣法第四号）

質問主意書提出

十一月二日議員から次の質問主意書が提出された。

原子力規制委員会委員長及び同委員に対する国会同意についての野田内閣の姑息な対応に関する質問主意書（浜田昌良提出）（第一四号）

原子力損害賠償法の抜本的見直しに対する野田政権の無責任な対応に関する質問主意書（浜田昌良提出）（第一五号）

原子力発電所再稼働の判断の主体についての原子力規制委員会と関係閣僚の発言の不整合に関する質問主意書（浜田昌良提出）（第一六号）

消費税延納制度の改善に関する質問主意書（浜田昌良提出）（第一七号）

政府による尖閣諸島の管理強化策に関する質問主意書（佐藤正久提出）（第一八号）

通知書受領

十一月二日内閣から、原子力規制委員会設置法附則第二条第六項の規定に基づく原子力災害対策特別措置法第十五条第二項の規定による原子力緊急事態宣言がされている旨の通知書を受領した。

裁判官弾劾裁判所

裁判長の職務代行

十一月二日裁判長増子輝彦裁判員辞職により、当裁判所の裁判長が欠けたので、裁判官弾劾法第十七条第二項の規定により、次の裁判員が、臨時に裁判長の職務を行うことになった。

細川　律夫

人事異動

内閣

（警察庁警備局付）警視正　一瀬　圭一

内閣事務官（内閣官房内閣参事官（内閣情報調査室））に併任する

内閣官房内閣情報調査室カウンターインテリジェンス・センター参事官を命ずる（十月三十一日）

内閣府

遠藤　紘一　平澤　**冷**

願に依り内閣府独立行政法人評価委員会委員を免ずる（各通）（十月三十一日）

（経済産業省大臣官房付）経済産業事務官　國友　宏俊

内閣府事務官（参事官（宇宙担当）（政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当））付））に転任させる

（独立行政法人国立公文書館つくば分館長）　小林　秀夫

内閣府事務官（迎賓館庶務課長）に昇任させる

大臣官房参事官に併任する（以上十一月一日）

財務省

（大臣官房審議官）財務事務官　鷲見　周久

大臣官房付を命ずる（十一月一日）

最高裁判所

名古屋高等裁判所判事　山本　博

名古屋高等裁判所金沢支部長を命ずる　東京高等裁判所判事　彦坂　孝孔

名古屋高等裁判所判事に補する　名古屋高等裁判所金沢支部勤務を命ずる

部の事務を総括する者に指名する（以上十一月一日）

○定年退官

判事伊藤新一郎は十月三十一日限り定年退官

叙位・叙勲

○叙位

従七位

奥田　穣

正五位に叙する

中原　悦　松井慶一郎　吉成　儀

従五位に叙する（各通）

五十嵐善春　牛渡　治

鈴木　馨　須田　隆史

山田　哲雄

正六位に叙する（各通）

石川　博文　井田　敦夫

佐藤榮次郎　住田　巖

龍沢　数孝　野村　弘

平林　義人　吉岡　計三

従六位に叙する（各通）

伊藤　誠一　金子利喜夫

谷山　武雄　服部　俊幸

（検察事務官）

正七位に叙する（各通）

小野島良知

従七位に叙する（各通）（以上十月一日）

大滝　秀治

（金沢大学名誉教授）正七位

正四位に叙する（各通）

渡邉　學

従四位に叙する

荒谷　浩　岩城　兆一

宮永　正平　八橋　主計

従五位に叙する（各通）

有賀　弘　蝦名　博之

寺島　完治　中山　善令

樋口　豊治　平子　雅信

正六位に叙する（各通）

伊藤　洋　岡本　輝正

神田　孝吉　楠　岩男

菅原　六郎　高橋　留吉

従六位に叙する（各通）

池田　孝雄　梅内末太郎

鈴木　一義　野村　邦明

正七位に叙する（各通）

稲見　和寛

従七位に叙する（各通）（以上十月二日）

（大分工業高等専門学校名誉教授）

山岡　道生

従四位に叙する

井上　市雄

正五位に叙する

千田　眞一

中畑　幸雄

従五位に叙する（各通）

小菅小太郎　小早川森子

安木　忠男　高橋　正人

平尾　功進

田中　英臣

三好　学

米満　四男

半田　源

谷原　輝明

丹羽　豊

深見　徹夫

川村　高司

坂場　昭雄

廣瀬美知子

小田　次助

山崎　輝男

帰山　善哉

厚地　武

小篠　常松　熊本　幸久

志賀　賢一　高橋　詮　佐藤　守弘

水野　泰徳　村松　泰

正六位に叙する（各通）

大河内勝愛　大場　富雄

河合　浩市　豊田　信　春日　明正

並木　輝夫　藤原　登　盛岡　晧二

山岡　孝

従六位に叙する（各通）

徳丸　弘幸　柳　進　山之内森吉

正七位に叙する（各通）

中島　良一

従七位に叙する（各通）（以上十月三日）

三村　規幸

正七位に叙する（十月四日）

武井　高司

野田　宏

従三位に叙する

寺尾　淳

正六位に叙する（以上十月七日）

戸泉　勝造

正七位に叙する（十月八日）

○叙勲

荒井　利典　井川　和範

曽根田秀一　野上　光典

旭日単光章を授ける（各通）（十月一日）

大滝　秀治

旭日重光章を授ける

川村　高司　坂場　昭雄

旭日双光章を授ける（各通）

佐々木久一郎

旭日単光章を授ける（以上十月二日）

千田　眞一

旭日小綬章を授ける

井　治光

旭日単光章を授ける（以上十月三日）

坂田　奉明

旭日単光章を授ける（十月五日）

河合　護郎

瑞宝小綬章を授ける

井田　敦夫　奥田　穣

石川　博文　佐藤榮次郎　鈴木　馨

小菅小太郎　住田　巖　龍沢　数孝

須田　隆史　服部　俊幸　平尾　功進

野村　弘　安木　忠男　山田　哲雄

室木　祐成

米満　四男

瑞宝双光章を授ける（各通）